

I 教育目標並びに教育方針

1 教育目標

「確かな学力をもち、人間性豊かに成長する児童の育成」

2 めざす児童像

(1) 進んで学ぶ子 (2) 思いやりのある子 (3) 健康でたくましい子

3 教育方針

- (1) 基礎・基本を徹底し、児童の確かな学力の育成を図る。
- (2) 一人一人の個性を生かし、豊かな人間性の育成を図る。
- (3) 健康や体力の増進に努め、たくましい人づくりを進める。
- (4) 家庭や地域と連携し、開かれた学校づくりを推進する。
- (5) 創意工夫を生かし、魅力ある学校をめざす。

4 努力目標及び努力事項

(1) 確かな学力の育成（学力の保障）

- ①「学びの12か条+」に基づく実効性のある教育活動の推進
 - ・主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
 - ・シンHAKUISM・GIGA構想の具現化（ICTの活用による思考力・表現力の育成）
 - ・外国語教育（外国語活動・外国語等）の工夫・改善
- ②一人一人の能力を最大限に伸ばす、きめ細かな指導体制の充実
 - ・学力向上ロードマップの組織的かつ継続的な推進
 - ・補充や発展的な学習を積極的に取り入れた、個に応じた指導の充実
 - ・学校と家庭の連携による学力の確実な定着と伸長

(2) 豊かな心と健やかな体を備えたタフな人間力の育成（成長の保障）

- ①夢や希望、憧れる自己のイメージの形成
 - ・郷土・母校・自分を愛する心とよりよい人間関係を築く力の育成
 - ・本物に触れる豊かな体験活動の充実と学習意欲の向上
 - ・学校・家庭・地域との連携を密にした道徳教育の充実
- ②体力の向上と健康・安全教育の充実
 - ・困難に挑戦しながら、達成目標に向けた日々の体力向上の取組
 - ・健康や安全に関する知識を活用する学習活動の工夫

5 今年度の重点目標

- (1) きめ細かな指導（効果的なICT機器の活用）
- (2) 機能的・組織的な取組（学校行事、学校研究、生徒指導等）
- (3) 地域連携の活性化（体験学習の充実、地域素材の活用）
- (4) 職務の効率化と勤務状況の改善（働き方改革、業務改善）

6 めざす教師像

- (1) 服務規律遵守を徹底し、児童、保護者、地域から信頼される教師
- (2) 意欲的に研修に取り組み、指導力向上に努める教師
- (3) 児童、保護者、地域の願いや期待を受けとめ、誠実に対応する教師
- (4) 組織の一員としての役割を自覚し、教育目標の実現に向けて積極的に参画する教師